

特別展

与謝野晶子と 文芸誌

—「明星」から
「冬柏」まで—

令和2年

10/20 火

令和3年

1/11 月・祝



【開館時間】

11時～17時（最終入館は閉館の30分前）

※金曜日は19時まで、土曜日は9時から

【休館日】

月曜日（休日の場合はその直後の休日以外の日）、
年末年始

【入館料】

一般 100円（80円）／小中学生 50円（40円）

※（ ）内は10名以上の団体料金

※60歳以上の方、障がいのある方と付き添いの方は無料



白根記念
渋谷区郷土博物館・文学館
SHIBUYA FOLK AND LITERARY SHIRANE MEMORIAL MUSEUM

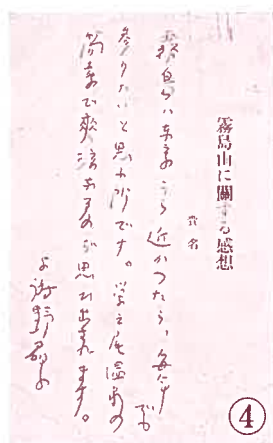
与謝野晶子(1878～1942)は生涯で5万首以上といわれる短歌のほか、童話や評論、古典研究など数多くの作品を世に送り出した、日本を代表する文学者の一人です。

晶子は明治34年(1901)に故郷の大阪・堺から上京し、渋谷に居住していた東京新詩社の創設者である歌人・与謝野寛(鉄幹)の元で第一歌集『みだれ髪』を刊行しました。その後、寛と結婚した晶子は約7年半を渋谷で暮らしています。晶子は新詩社の機関誌「明星」終刊ののちも、様々なジャンルで執筆活動を行いましたが、それらの作品は多くの文芸誌に掲載され、人々の注目を集め続けました。

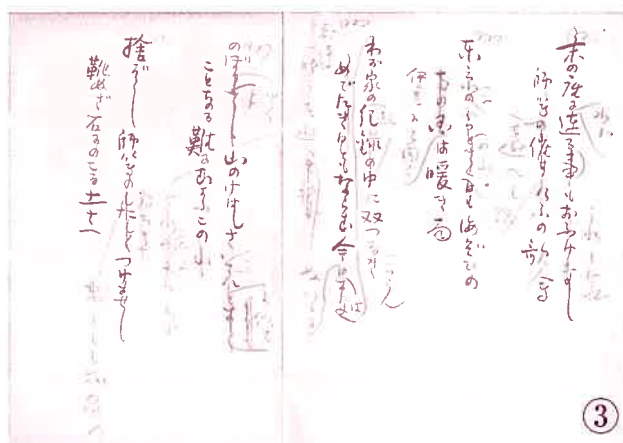
本展では、晶子が関わった文芸誌「明星」「スバル」「冬柏」を中心に、晶子の多岐に渡る文学活動を紹介します。



①



④



③



②

表面
右【復刻】「スバル」2巻2号より
高村光太郎画「SALAMANDRA」(個人蔵)
左上【復刻】「第参明星」1号
左中「冬柏」1巻9号
左下【復刻】「スバル」1巻1号(個人蔵)

裏面
①【復刻】「よしよし草」1巻1号
【復刻】「関西文学」1号
②晶子短冊
「海恋し潮の遠鳴りかぞへては
少女となりし父母の家」
③晶子添削 三宅せい子歌稿
④晶子自筆 日向郷土会アンケート葉書
⑤与謝野鉄幹・晶子『毒草』(個人蔵)



⑤

(会期中、展示替えがございます。)



白根記念渋谷区郷土博物館・文学館

住所 〒150-0011 渋谷区東4丁目9-1
電話 03-3486-2791
交通 渋谷駅東口都バス日赤医療センター行
(学03) 国学院大学前下車徒歩2分/
ハチ公バス郷土博物館・文学館下車すぐ

展示解説 本展学芸員が展示解説を行います。

日時：①令和2年10月31日(土)
② 〃 11月28日(土)
③令和3年1月9日(土) (全て午後2時から30分程度)

★連携企画 与謝野晶子の文学世界

中央図書館：令和2年10月16日(金)～3年1月20日(水)

渋谷区立中央図書館では、本展と連携して、与謝野晶子をテーマとした展示等を開催します。

詳しくは中央図書館(3403-2591)へお問い合わせください。